

八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 八丈出張所管内(八丈町・青ヶ島村)

【定点把握疾患】2025年 第24・25・26週(6月9日～6月29日)

八丈島・・・24週：川崎病 1件、25週：COVID19 1件

26週：COVID19 14件

青ヶ島・・・なし



COVID19が八丈町で件数が増加していますので、今一度、感染予防を心がけましょう。

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第25週(6月16日～6月22日)

・前週に注意報基準を超えた水痘の定点当たり報告数は0.67(前週1.09)でしたが、引き続き今後の動向に注意が必要です。

ひとくち感染症情報 『手足口病』

感染症対策

手や足、口の中などに発しんはありませんか?

手足口病

手足の口周りにできる痛みを伴う発しんが出る感染症です。発熱は発した人の約3分の1で起こり、3歳以下のものがほとんどです。多くの場合、数日間で自然に治りますが、まれに合併症を起こし、重症化することがあります。

夏を中心に毎年発生します。2歳以下が半数を占めますが、小学生でも流行の発生がみられることがあります。

流行時期

感染経路

飛沫感染、接触感染、傷口感染(便と一緒に排泄されたウイルスが口に入ることが知られており、特に乳幼児が集団生活をしている保育園施設や幼稚園などで注意が必要です。)

治療方法

手足口病に特別な治療法はなく、症状に応じた対症療法を行います。以下に重症化することがあるため、以下の症状がある場合は、医療機関への受診をご検討ください。

- 高熱が2日以上続く
- 嘔吐する
- 顔を痛がる
- 寝顔が合わない
- 呼びかけに答えない
- 呼吸が速くて息苦しそう
- 水分が取れずにおっこがでない
- ぐったりしている

流水や石けんによる手洗いをしましょう。
タオルの共用を避けましょう。
排泄物の適切な処理をしましょう。

手足口病は発した後も比較的長い期間、便と一緒にウイルスを排泄されます。また、感染しても発しんしないままウイルスを排泄する場合があります。

厚生労働省

「1 手足口病」手足口病(Hand, Foot and Mouth Disease:HFMD)は、その名が示すとおり、口の中・手・足を中心に出る水疱性の発しんを主症状とする感染症です。

「2 原因と感染経路」コクサッキーA群ウイルス(Coxsackievirus Group A)とエンテロウイルス71型(Enterovirus71)が主な原因となります。

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスによって感染します(飛まつ感染)。また、水疱の内容物や便に排出されたウイルスが手などを介し、口や眼などの粘膜に入って感染します(経口・接触感染)。

「3 症状」3～5日の潜伏期間の後、口の粘膜・手のひら・足の甲または裏などに2～3mmの水疱性の発しんが現れます。発熱は約3分の1にみられますが、高熱になることはあまりありません。一般的に軽症で、発しんは3～7日で痂皮(かさぶた)を残さずに消失します。重症化はまれですが、合併症として急性脳炎や心筋炎があげられます。

「4 治療」特別な治療法は無く、症状に応じた対症療法が行われます。

口の中に水泡ができ食事がとり難いため、柔らかく薄味の食事を工夫し、水分補給を心がけることが大切です。

「5 予防のポイント」予防接種はありません。予防には、手洗い、咳エチケットが有効です。発しんが消えた後も、3～4週間は便にウイルスが排泄されるため、手洗いを徹底し、幼稚園、保育園、学校など集団生活ではタオルの共用を避けましょう。

「6 診断・感染症法」通常は症状から診断されますが、検査診断は、病原体の検出によります。

感染症法では、五類感染症(定点把握対象)として定められ、定点医療機関から毎週患者数が報告されています。

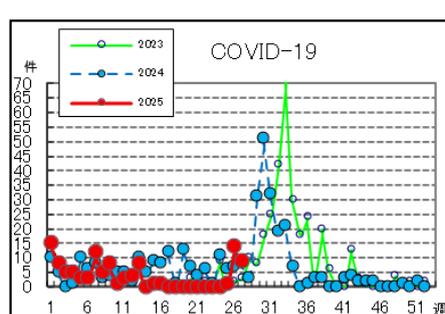
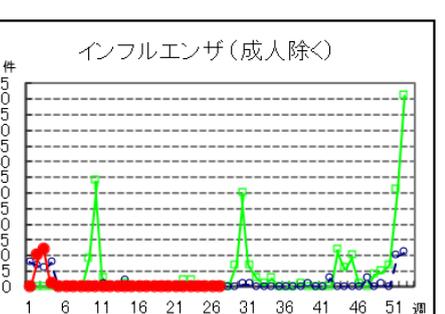
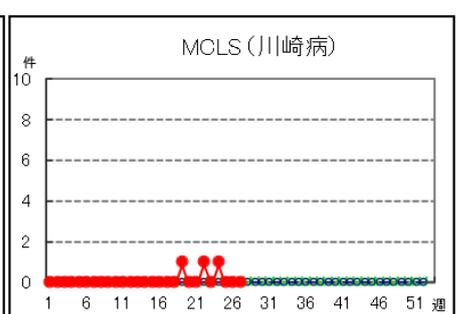
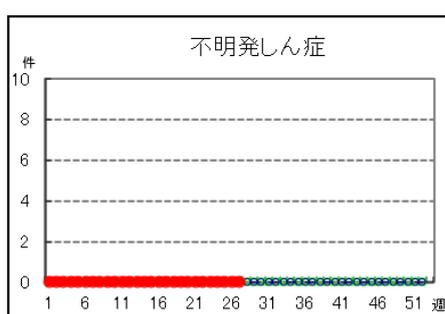
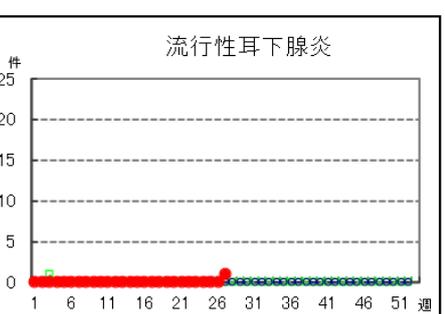
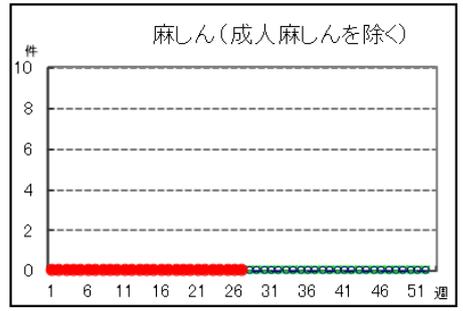
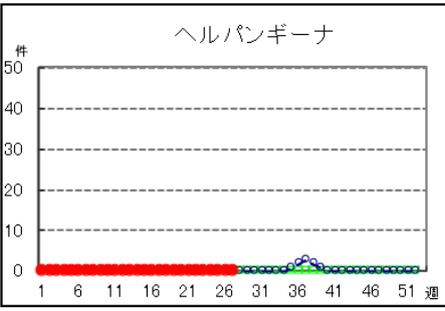
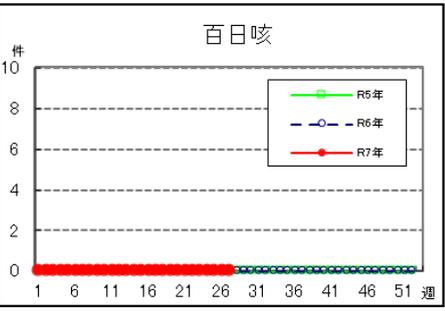
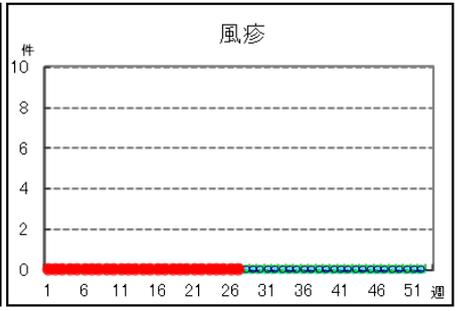
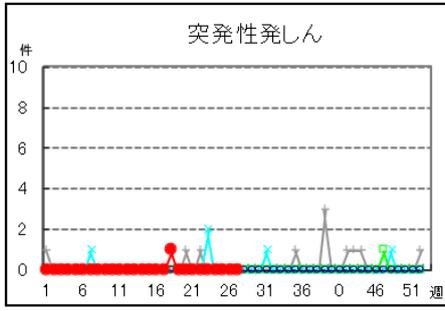
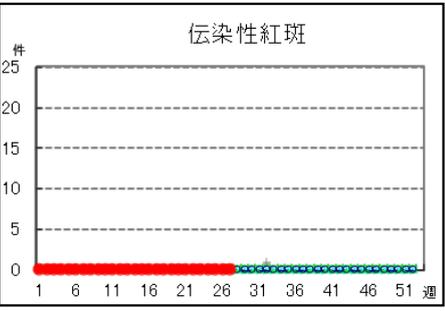
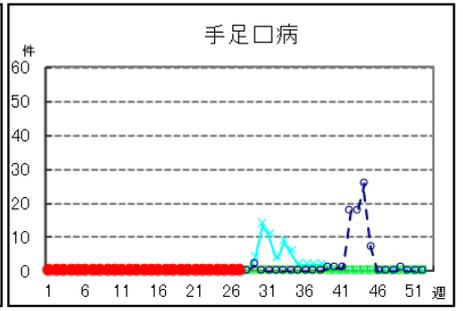
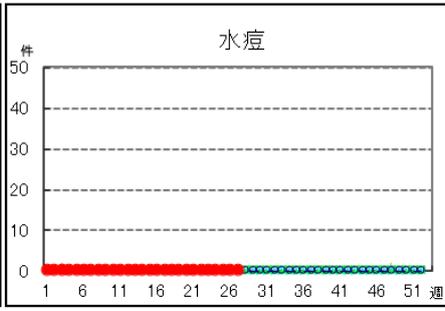
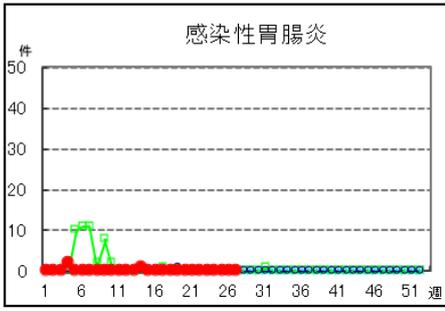
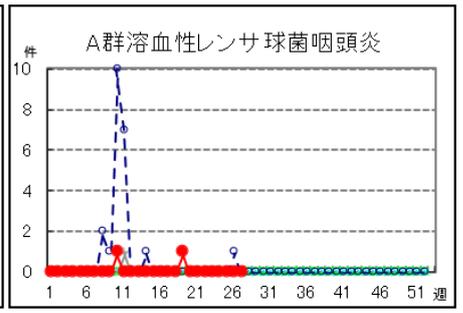
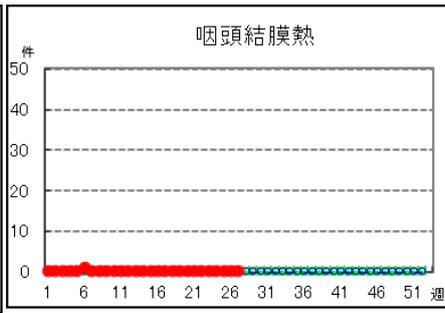
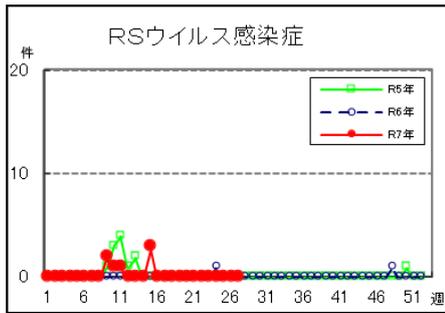
島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

※八丈出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

○島しょ保健所八丈出張所 <https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou>

○東京都(全域)⇒Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター) <https://survey.tmiph.metro.tokyo.lg.jp>

○全国⇒国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト) <https://id-info.jihis.go.jp/surveillance/idwr/index.html>



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生およびまん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、香ヶ島診療所の2施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
 島しょ保健所 八丈出張所
 電話:04996-2-1291
 FAX:04996-2-0632